

## 平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から 29年3月31日まで  
特定非営利活動法人女性技術士の会

### 1 事業の成果

- ・科学技術発展のための普及啓発事業及び女性の職域に関する普及啓発事業では、教育機関の要請に応じ職域紹介に関する講座への講師派遣の協力、「女子中高生夏の学校」などのイベントへ参画しパネル展示や理系の仕事の啓発冊子「理系の仕事って？（改訂版）」を配布し、科学技術発展および女性の科学技術分野への進出のための普及啓発に努めた。
- ・一般募集によるJAXA ジオスペース探査衛星見学を開催し、プロジェクトマネージャーによる施設案内・講習を行い一般への科学技術と科学技術発展のための普及啓発活動を行った。
- ・仕事と生活の調和を目指した社会基盤整備啓発事業では、本年度は「介護」に焦点を当てたシンポジウム「女性技術者とワークライフバランス第2回～仕事と介護編～」を開催し、介護をしながら仕事を続ける手法の講演を行った。
- ・国際会議における交流事業では一昨年NPOとして新たに発足したJNWES（日本女性技術者・科学者ネットワーク）の団体会員として運営に参画している。本年度は、昨年引き続きAPNN（Asia & Pacific Nations Network）の議長国として活動を行うと共に、日本代表としてカンントリーレポートの発表を行った。日韓女性技術士交流会は、本年度は日本開催年に当たり両国の活動、論文発表が行われた。

### 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額（千円）
科学技術発展のための普及啓発事業	冊子「理系の仕事って？」改訂版の制作、新たな職種の紹介とより詳細な学部と職業関連を紹介。	4-7月	都内	9名	女子中高生不特定多数	93
	震災復興支援事業の一環として、理工系女子学生を応援	実施せず	—	—	—	0
	技術サロンへの協力 —技術者を目指す理工系の女子学生や女性社会人を対象として、女性技術士と女性の職域やキャリア形成に関する意見交換の実施	6月25日 9月17日 12月17日 3月18日	都内	各回 5名程度	各回 10名程度	0
	見学会の実施 JAXA ジオスペース探査衛星見学	7月23日	神奈川県 宇宙航空研究開発機構相模原キャンパス	10名	会員及び会員外 23名	10
仕事と生活の調和を目指した社会基盤整備啓発事業	適正なワークライフバランスを考えるシンポジウム 「女性技術者とワークライフバランス第2回～仕事と介護編～」	11月19日	文京シビックホール	10名	会員18名 一般参加者5名	36

女性の職域に関する啓発事業	「女子中高生夏の学校」への参画 進みたい学部と仕事の関連、“理系の仕事って”冊子配布	8月7日	独立行政法人国立女性教育会館 (埼玉)	9名	女子中高生及び 教員・保護者 約150名	6
国際会議における交流事業	JNWESへ会員の派遣及び運営参画	通年	都内	6名	海外を含む 女性技術者 不特定多数	10
	INWES APNN 2016参加 カントリーレポートの発表	8月 18, 19日	ニュージーランド、 ウエリントン	5名	海外を含む 女性科学技術者 約170名	40
	第10回日韓女性技術士交流会の催行	10月2日	鬼怒川	8名	日韓女性技術士 27名	24
その他目的を達成するための必要な事業	ウェブサイトによる 法人事業の普及啓発のための情報発信	随時	—	6名	一般 不特定多数	8
	定期的広報誌「ニューズレター」 の発行及び送付	4, 7, 10, 1月末 発行	都内	8名	一般 不特定多数	24
	国・地方連携ネットワークを活用した 男女共同参画推進事業への講演協力	12月3日	岐阜県高山市文化会館	1名	一般 高校生	0
	会パンフレット印刷	実施せず	—	—	—	0

以上

## 平成28年度 活動計算書

平成28年 4月 1日から 平成29年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 女性技術士の会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	191,000	
協力会員受取会費	22,000	
賛助会員受取会費	24,000	
2 受取寄附金		
受取寄附金(指定なし)	11,000	
3 受取助成金等		
受取補助金	0	
4 事業収益		
シンポジウム参加費	10,500	
5 その他収益		
受取利息	8	
経常収益計		258,508
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
(1) 科学技術発展のための普及啓発事業		
① 冊子「理系の仕事って?」改訂版制作	92,515	
② 見学会	10,000	
(2) 女性の職域に関する啓発事業		
① 関連団体が実施する催事への参画(夏学)	6,000	
(3) 国際会議における交流事業		
① 日韓女性技術士交流会	23,629	
② JNWES参画	10,000	
③ APNN参加発表	40,000	
(4) 仕事と調和を目指した社会基盤整備啓発事業		
① シンポジウム	36,467	
(5) その他目的を達成するために必要な事業		
① サイト維持費	7,642	
② 「ニューズレター」の印刷および送付	23,963	
その他経費計	250,216	
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
総会費用	34,794	
会場費(理事会、各部会)	14,400	
交通費(理事会出席)	36,000	
事務用品費	1,719	

運搬費	5,780		
手数料	864		
その他経費計	93,557		
事業費計		343,773	
経常費用計			343,773
当期経常増減額			(85,265)
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計		0	
税引前当期正味財産増減額			(85,265)
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			(85,265)
前期繰越正味財産額			973,145
次期繰越正味財産額			887,880



